

番 号	氏 名	抱 負
251	宮野 良介	近年における放射線技術の進歩は、目覚ましいばかりです。埼玉県に所在する大学病院の技師長として、日本放射線技術学会の代議員活動を通じ、放射線技術学の発展に寄与できればと考えております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。
252	宮原 善徳	診療放射線技師の責務として日常の診療業務および研究活動が挙げられる。近年、高度に専門分化した医療界において我々が更なる発展を遂げるためには、更なる技術、知識の向上が要求される。私は本会会員のみならず多くの企業研究者とも連携を図り、日本の放射線技術分野における高度な研究成果を日本国内および世界へ発信することが、次世代へ繋げる道と考える。今回、代議員となりその一助を担いたい。
253	三輪 建太	日本放射線技術学会では核医学部会委員として携わっています。微力ながら核医学技術の側面から本学会の発展に貢献していく所存です。
254	村上 克彦	地方会員のために、精一杯の尽力をさせていただきます。よろしくお願いいたします。
255	村上 誠一	本学会は、放射線技術学に関する優れた知識と技術を多く持っています。この財産を世界に発信できる国際的な学会となるように貢献させていただきますので宜しくお願い致します。
256	村中 健太	若手技術者の育成のために努力し、微力ながら学会の発展に貢献したいと思います。
257	村中 良之	私は中部支部理事を務めています。地方の会員にとって新しい装置、技術、学会などの情報収集が難しいとの声が聞かれます。地方会員にも最新情報が行きわたるように学会との掛け渡しとになりたいと思っています。技術学会には技師会と違い学生を会員になることができます。学生会員を増やし、もっと地方の学術大会でも発表や参加し易い環境にしていきたいと思っています。技術会のために微力ながらも貢献して参ります。
258	森 光一	次世代の医療と呼ばれ、現在では高度先端医療として臨床応用が始まった再生医療分野への積極的な放射線技術学の適応範囲拡大の可能性を探求し、本学会の社会的貢献度アップに微力ながら貢献していきたい。
259	森島 貴顕	この度、代議員に立候補いたしました東北医科薬科大学病院の森島貴顕です。これまでIVRにおける術者及び患者被ばく低減の研究に携わって参りました。また本学会から国際研究集会派遣会員として海外で研究発表いたしました。これらの経験を活かして被ばく防護の分野で貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。
260	森田 康祐	熊本大学病院の森田と申します。MRI中心に学術活動を続けています。地方部会間や他職種とのつながりの強化、新規分野への挑戦を進めていくことで、日本放射線技術学会の国際化と学会のボトムアップに微力ではありますがご協力できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。